

# 山国川水系河川整備計画【原案】

国管理区間

平成 20 年 12 月

国土交通省九州地方整備局

# 目 次

	頁
1. 山国川の概要	1
1.1 流域及び河川の概要	1
1.2 治水の沿革	7
1.3 利水の歴史	10
2. 山国川の現状と課題	13
2.1 治水の現状と課題	13
(1)洪水対策	13
(2)地震・津波対策	15
(3)河川の維持管理	16
(4)危機管理対策	17
2.2 利水の現状と課題	18
(1)河川水の利用	18
(2)水質	22
2.3 河川環境の整備と保全に関する現状と課題	25
(1)自然環境	25
(2)名勝耶馬溪の景観と文化	27
(3)河川空間の利用	29
(4)ゴミ問題等	31
(5)地域の活動と共同	31
3. 河川整備計画の目標に関する事項	32
3.1 河川整備の基本理念	32
3.2 河川整備計画の対象区間	33
3.3 河川整備計画の対象期間	34
3.4 洪水、高潮、地震・津波等による災害の発生の防止または 軽減に関する目標	35
(1)洪水対策	35
(2)地震・津波対策	37
(3)河川の維持管理	37
(4)危機管理対策	37
3.5 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	38
(1)流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保	38
3.6 河川環境の整備と保全に関する目標	39
(1)動植物の生息・生育・繁殖環境の場の保全	39
(2)名勝耶馬溪等の歴史・文化・観光資源（景観）の保全	39
(3)河川利用の場としての整備	39
(4)水質	39

# 目 次

	頁
4. 河川整備の実施に関する事項	40
4.1 河川整備の実施に関する考え方	40
4.1.1 洪水、高潮、地震・津波等による災害の発生の防止または軽減	40
(1)洪水対策	40
(2)地震・津波対策に関する整備	40
(3)河川の維持管理	40
(4)危機管理対策	41
4.1.2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持	42
4.1.3 河川環境の整備と保全	43
(1)動植物の生息・生育・繁殖環境の場の保全	43
(2)名勝耶馬溪等の歴史・文化・観光資源(景観)の保全	44
(3)河川利用の場としての整備	45
4.2 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに、 当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要	46
4.2.1 洪水対策に関する整備	46
4.2.2 河川環境の整備と保全(河川利用の場としての整備)	49
(1)市民に開かれた憩いの水辺空間の創出	49
(2)上下流を結ぶメイプル耶馬サイクリングロードを基軸とした水辺拠点整備	50
(3)耶馬溪ダム湖を活用した水辺整備	51
4.3 河川の維持の目的、種類及び施行の場所	52
4.3.1 洪水、高潮、地震・津波等による災害の発生の防止または 軽減に関する事項	52
(1)河川管理施設等の機能の維持	52
(2)ダム、堰等の操作管理	55
(3)危機管理対策	56
4.3.2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	64
(1)河川水の利用等	64
(2)水質の監視と保全	64
(3)水質事故時の対応	65
4.3.3 河川環境の整備と保全に関する事項	65
(1)動植物の生息・生育・繁殖環境の場等の保全	66
(2)河川利用の場としての維持	66
(3)ゴミ対策	67
5. 山国川の川づくりの進め方	68